

# とうきょう 自治体の仲間

2012.11.20  
号外

発行所  
東京自治体労働組合総連合  
〒170-0005  
豊島区南大塚2-33-10東京労働会館4階  
TEL 03-5940-7951 FAX 03-5940-7957  
発行人 荻原 淳

定価180円  
(ただし組合員の購読料は組合費に含まれています。一人に1部配布  
本誌は再生紙(古紙75%以上)を使用しています

http://www.tokyo-ijichiroren.org/ E-mail honbu@tokyo-ijichiroren.org

## 人にやさしい東京をつくろう

### 宇都宮健児さんを推薦決定 都政を抜本的に転換する都知事選挙へ

東京都知事選挙が11月29日告示、12月16日投票で  
行われます。

1300万人の人たちが暮らし、働き、学び、育つ、  
東京を、「上から目線」ではない、人にやさしい東  
京を実現するために、宇都宮健児さんが立候補を表  
明しました。記者会見では、立候補の決意(上面掲  
載)と「人にやさしい東京をめざして都政で実現を

めざす4つの柱の訴えを発表しましたので、紹介  
します。(2面掲載)

東京都知事選挙は、19日に臨時中央執行委員会を開  
催して、推薦を決定しました。今回の都知事選挙は、  
都政を抜本的に転換する絶好のチャンスです。組合員  
のみならず、職場や地域、家族に宇都宮健児さん  
の支持を広げて下さるよう、呼びかけます。

**貧困 格差問題に挑  
んできた弁護士活動**

はじめとして、弁護士とし  
て貧困の問題に長くかわか  
ってききました。  
リーマン・ショックのあ  
った2008年の暮れから  
私は、多重債務の問題を

会長となり、人権擁護活動  
や、東日本大震災と原発事  
故の被災者・被害者支援  
などに取り組んできまし  
た。

**都民みんなの声に  
耳を傾けて「東京  
の難問の解決を  
はかります**

4期つづいた石原都政の  
もとで、都政には課題が山  
と、本気の解決にはな

「解決」を押し付けられ  
て、本気の解決にはな  
りません。  
私は、パブリックコメン  
トはもちろん、タウンミー  
ティングなどを積極的に開  
催し、住民参加のもと、実  
質的な議論をいかに進  
めて、着実に解決してい  
けることを目指していき  
ていきます。

**人にやさしい東京  
に変えよう**

東京は変えられます。人  
と人が支えあう、もっとな  
たか社会に変えること  
ができます。

誰かが変えるのではな  
く、私たちが自身の手で、変  
えることができます。それ  
が今度の都知事選挙ではな  
いでしょうか。



作・首都圏青年ユニオン 武田さん

### 宇都宮健児さんの プロフィール

65歳。1971年に弁護士登録  
全国ヤミ金融対策会議代表幹事  
反貧困ネットワーク代表 年越し派  
遣村名誉村長  
オウム真理教犯罪被害者支援機構理  
事長  
10~11年度、日本弁護士連合会会長  
宮部みゆき「火車」の弁護士モデル



11.11反原発100万人大占拠でボランティア弁護士を務めた宇都宮さん

### 宇都宮健児さんは、こんな人

東京自治労連 書記長 田川 英信

私は、宇都宮さんが代  
表をされている「反貧困  
ネットワーク」の一會員  
です。

最近では、「STOP!  
生活保護基準の引き下  
げ」アクションという運  
動で、宇都宮さんと会議  
や集会・学習会等で、

宮さんの思いやりの深さ  
を感心するのには、  
何の感心するのには、  
社会的弱者に対する宇都  
宮さんの思いやりの深さ  
を感心するのには、  
何の感心するのには、  
社会的弱者に対する宇都

会議には、コンビニで  
買ったあはんと牛乳を  
持参する庶民派です。出  
会った方々が惚れこむ  
素晴らしい人格の方で  
す。

「人にやさしい東京をつくる会」 お問い合わせ先

メール office@utsunomiyakenji.com  
公式サイト http://www.utsunomiyakenji.com/  
Facebook http://www.facebook.com/utsunomiyakenji  
Twitter https://twitter.com/utsunomiyakenji



## 原発のない社会へ 東京から脱原発を進めます

絶対に繰り返してはいけない原発事故。大消費地として東京は、福島原発事故にも少なからぬ責任を持っていると私は考えます。福島をはじめとする被災地への支援のために、自治体としてできるあらゆることをおこないます。

これまでのように、事故などのリスクを他県に押し付けながらエネルギー供給を得てきた構造そのものを見直しを進め、再生可能エネルギーの普及など、脱原発のために東京都ができるあらゆることを、都民の参加と知恵を得ながら検討し、実施していきます。



組合員によるボランティア支援活動の様子

誰もが人らしく

生きられる暮らし、東京をこころみます

貧しい家庭で育った私は、誰もが人間らしく、そして自分らしく生きられる社会にしたいという思いで、弁護士になりました。

「何がぜいたくかといえばまず福祉」という姿勢の前都政のもと、破壊されてきた東京の「生きやすさ」を、私は再建します。

私は、若者もお年寄りも、女性も男性も、障がいのある人もない人も、みんなが参加できるまち・東京をつくります。

雇用の拡大のための施策、失業時の所得保障を充実し、人間らしい働きかたのできる東京をめざします。

私は、高齢者や収入のすくない人、自営業者にさらに負担を強いる消費税引き上げに反対します。東京にシャッター街は似合いません。

大規模再開発などの支出を見直し、福祉・医療を充実できる財政を確立します。



宇都宮さんの

# 「人にやさしい東京」をめざして

## 都政で実現をめざす4つの柱



憲法のいきる

東京をめざします

憲法は法律家としての私の原点であり、戦後日本の平和の基盤となってきた宝です。

私は憲法「改正」に反対します。前都政では、アジア諸国をはじめとする都市との交流は停滞しました。私はそれをすぐに再開します。

沖縄の人々とともに、自治をまもる立場からも、普天間基地の辺野古移転、欠陥機オスプレイの配備は認めません。米軍基地のない東京をめざします。

憲法9条とともに、憲法25条は、「反貧困弁護士」としての私のライフワークです。

## 子どもたちのための 教育を再建します

私は、自由と自治の気風があふれる東京の学校を再建します。

教育現場が自由であるほど、子どもたちにとっても良好な教育環境と成果がもたらされることは、諸外国の例を見ても明らかです。

前都政が進めた「日の丸」・「君が代」の強制によって、多くの教育関係者が言葉に表せない苦しみを強いられてきました。

私は「上から目線」の教育の統制に反対し、自由で生き生きした教育をつくります。

学校選択制などで競争をあおるのではなく、着実な教育インフラ整備をはじめとする、子どもたちにあたたかい教育行政に転換し、いじめ問題の解決に取り組みます。

